

柳生群だより

2月号



Vol. 99

テニス用語について解説

テニス用語にはサーフェスという言葉があります。コートは表面の素材や種類のことを指し、サーフェスによってボールの弾み方や球速が異なります。サーフェスの種類は大きく分けて5種類あります。

○ハードコート

アスファルトやコンクリートなどで作られたコート。全豪オープンや全米オープンと柳生園の4番コートはこのハードコート。
バウンドが高く、球速が速い。

○クレーコート

土のコート。全仏オープンはこのクレーコート。バウンドしたときに土がボールの衝撃を吸収する為、球速が遅い。

カレている間にコートがデコボコになり、イレギュラーなバウンドをすることがある。

○グラスコート

天然芝のコート。ウィンブルドンはこのグラスコート。バウンドが低く、球速が遅い。
日本ではあまり見ることがないが、佐賀県に

グラスコートのテニスクラブがある。

○砂入り人工芝のコート

オムニコートと呼ばれることが多いが、実はオムニコートとは、タイヤ・テニスメーカーのダンロップを手掛ける、住友ゴム工業株式会社が作った砂入り人工芝のことを指す。ハードコートに比べると球速は遅く、バウンドは低い。砂が少ない場所にバウンドした場合は高く弾むことがある。

○カーペットコート

カーペットの様な素材で作られたコート。足や腰に負担が少ない。

柳生園の1・2・3番コートはカーペットコート。

バウンドは低めで、球速は速い。

サーフェスによるシューズの違い

【ハードコート】オールコート用シューズ

【カーペットコート】オールコート用またはカーペットコート用シューズ

【砂入り人工芝コート】オムニクレーコート用

【クレーコート】

オムニクレーコート用またはクレーコート用シューズ

サーフェスによって特徴が異なる為、コートに適したシューズを履いてプレーすることを勧めます。

テニスクイズ

くルールを学んで楽しくテニス

【前回の問題】

ダブルスの試合でサーブを打たない人がベースラインで構えていた。
この行動は良いでしょうか？
ルール違反でしょうか？

【前回の答え】

ルール上、問題ない。

【問題】

試合中、自分のボールが隣のコートに転がっていった。

この場合、どうする？

直ぐに取りに行ったほうが良いか？